

## **第 9 回地区庶務担当理事連絡協議会**

と き 平成 28 年 2 月 24 日（水）午後 2 時 30 分～

ところ 京都府医師会館 2 F 212・213 会議室

### **△森会長挨拶**

森府医会長は冒頭に、診療報酬改定について触れ、3月末に開催される診療報酬改定点数説明会において詳しい説明がされるとして、認知症と小児医療には手厚く対応がされるとしながらも、大筋では厳しい内容になるとの見解を示した。

また、7対1入院基本料の算定要件について、重症度・看護必要度に応じた該当患者の病棟内での割合の基準を15%から25%に引き上げると厳格化されており、病院は大変厳しい状況になるだろうとの考えを示した。要件をクリアする重症患者のみを入院させるとなれば混合病棟のような形になり、診療科ごとに病棟を分けていた今までの病棟運営では大変厳しくなると指摘し、算定に関しても様々な疾患や入院日数において詳細に決められていることから、ここまでの負担を背負って病院が果たすべき役割なのかとの疑問を投げかけた。

さらに、今回の診療報酬改定が、2年後に行われる介護報酬との同時改定と、平成29年4月に予定されている消費税増税への対応に、どのように関係していくのかが大きな課題であるとして、消費税を診療報酬の中で手当てすることになれば3年連続の改定となり、会員の先生方にも大きな負担となってしまうとの懸念を示した。

また、平成28年度中に策定すべき地域医療構想は、人口動態に合わせて病床を変更しようとする政策であるが、すでに診療報酬改定により7対1入院基本料の対応で大きく縛られていると指摘。さらに日医は「地域医療構想の病床数はあくまで推計値であり、参考値である」と主張してきたが、中川日医副会長はここに至り、「診療報酬改定で病床数を誘導するようなことがあってはならない」と発言しており、実質的に診療報酬改定により誘導されつつある状態を示しているとの見解を示した。今後、日医は政治折衝や医療政策の中で明確なビジョンを示さなければ、地域医師会が対応を余儀なくされるであろう在宅医療が立ち行かなくなる可能性もあるとの危惧を示した。

最後に政治問題について、政権与党が一定期間継続すると、お金・女性・不適切発言等の問題により混乱をきたしている状況に懸念を示し、霞ヶ関でも自分たちの圏域を守ることだけでなく、この国がどういう形であるべきか、医療・介護・福祉がどうあるべきかという理念を持って国を動かしてもらいたいと言及した。府医としては、お互いを思いやり、医師や医療の理想の形を追い求め、京都の地域医療に貢献することを第一とし、4月からの新しい年度に向けて取り組みを進めていきたいとして挨拶を締めくくった。

## **△報告ならびに協議事項**

### **1. 最近の中央情勢について（古家理事）**

1月下旬から2月中旬にかけての社会・医療保険状況について、診療報酬改定や地域医療構想の話題を中心に説明した。

### **2. 平成28年度診療報酬改定点数説明会の開催について（濱島理事）**

3月24日・25日・26日の3日に渡り、各所で行われる「診療報酬改定点数説明会」の案内葉書が会員に届くことを説明し、北部での開催日が日曜日から土曜日に変更されていることを再度周知した。

### **3. 入院勧告に応じない結核患者について（禹理事）**

京都市内において、入院勧告に応じない結核患者が、告知されている疾患を告げずに複数の医療期間を受診しているとして、2月24日時点で公表可能な情報を提供。概要については、3月1日付けの医報にて京都市内の会員用の付録として情報提供すると説明したうえで、診察の際の感染予防対策と受診情報の提供について協力を求めた。

### **4. 第32回勤務医部会総会について（小野理事）**

3月5日（土）に府医会館において講演やパネルディスカッションを交え、「どうなるの？ 専門医制度」をテーマに勤務医部会総会が開催される旨を紹介し、医療関係者に幅広い参加を呼びかけた。

### **5. 日医かかりつけ医機能研修制度説明会の開催について（小野理事）**

3月10日（木）府医で開催される説明会について、かかりつけ医機能研修制度に伴って改定される日医生涯教育制度についても同時に説明が行われることを紹介。さらに本制度は日頃の自己研鑽が有効なものになるよう適切に評価されることを目的としていると説明し、多数の参加を呼びかけた。

### **6. 学術講演会の今後の予定について（小野理事）**

3月に予定している京都府医師会学術講演会を紹介し、多数の参加を募った。

### **7. その他**

#### **ジカウイルス熱について（禹理事）**

2月19日（金）に日医感染症危機管理対策室より発出された「デング熱・チクングニア熱等蚊媒介感染症の対応・対策の手引き 地方公共団体向けの改定について」にて、ジカウイルス熱が4類感染症に指定されたことを説明。手引きについては国立感染症研究所のHPにおいてダウ

ンロードが可能であるとし、今後、医報でも周知を行うと説明した。

#### **在宅医療への取り組み状況に関するアンケート調査について（北川副会長）**

現在実施されている「在宅医療への取り組み状況に関するアンケート調査」について、2月29日（月）までにご提出いただくよう依頼を行った。

#### **8. 地区からのご意見・ご要望**

なし。